



# 瀬戸内から世界へ！世界から備後へ！

～グローバルイノベーションと合意形成を柱に～

## ●スーパーグローバルハイスクール (SGH) とは

急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成するために、文部科学省が平成26年度からスタートさせた研究開発プログラムです。

当校では、以下の4つの研究開発を中心に取り組みます。

### I 課題研究「グローバルプログラム」による経験知蓄積プログラムの開発

グローバル(グローバル・ローカル)なテーマを設定した生徒による研究を、「研究の方法を学ぶ」、「解決の技を身につける」、「研究の実践」と、経験や発達の段階を考慮した段階的な構成にすることで、効果的に「経験知」を蓄積し、高い次元での知の総合化をはかる中高一貫の課題研究「グローバルプログラム」を開発します。

### II 特別講座「スーパーグローバル」による「合意形成」能力育成プログラムの開発

これまで当校が研究を進めてきたクリティカルシンキングを基盤にした、「合意形成」能力や交渉力など、高次の能力を育成する課題研究特別講座「スーパーグローバル」を開発します。

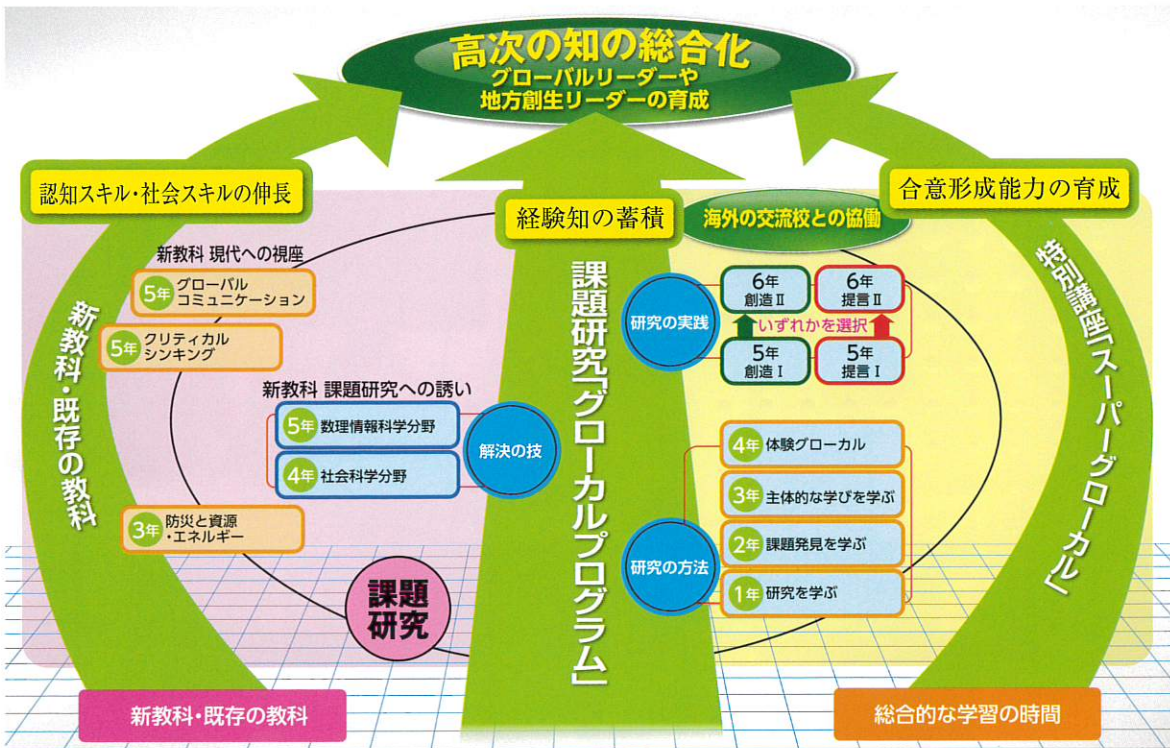
課題研究や特別講座では海外の学校との協働による学習も計画しています。

### III 新教科「現代への視座」を柱にした認知スキル・社会スキル育成プログラムの開発

地方に根ざしてグローバルな視点からのイノベーションを生み出していく、地方と世界をつなぐグローバルリーダーや地方創生リーダーを育成するために、グローバルな題材で認知スキルや社会スキルの伸長を図る、新教科「現代への視座」や既存教科の教材等を開発します。

### IV グローバルリーダーに求められる資質・能力を評価する評価手法の開発

グローバルリーダーに求められる資質・能力の構成要素について仮説を立て、それらの評価方法を開発します。



## ●高大連携 2018

- 1 IDEC(国際協力研究科) 留学生連携プログラム
- 2 広島大学の先生による講義

